

金融危機10年

▶中

「この十年で銀行は、の事は実だが、十分とは
 変わっただか。到底いえない。もっとス
 「本来であれば退場す 革を進めないで日本の金
 べき銀行を安易に救済し 融競争力はどんどん落ち
 たことが、改革を遅らせ てしまふ。顧客のニーズ
 た面があると思う。一つ を見極め、社外の意見も
 が意識改革の遅れ、金融 聞くべきだが、内部の論
 界全体として経営者や職 理で動くことが多い」
 員の意識が変わってきた

早稲田大大学院教授
 川本 裕子氏



人事改革、成長に必要

「銀行は融資に偏っ 転換を掲げてきたが、実
 ていたビジネスモデルの 現したか。」

「持続可能なモデルを 改革が起りにくい。例
 つくり上げたとはいえな えば、貸出金利をリスク

「金融ビジネスとして 料の無料化など、軸足が
 の成長を目指すなら人事 定まっていけない」

「金融ビジネスとして だ。また海外拠点のヘッ
 の仕組みを抜本的に変え と国際展開はむしろか
 ないと駄目だ。平板なゼ ー」

「大手銀行には厳し 月に発表した地域金融機
 ネラリスト育成ではな 関についての考え方は、
 育成が急務だ。投資銀行 自由な競争を前提とし、
 いう当局の二重行政には 経営の自主性と規律を重
 ない」と駄目だ。平板なゼ ンじている。当局のバラ
 ー」

い。融資形態の変化や証 に応じて引き上げたり、
 券化など進歩はあるが、 収益基盤安定のために手
 一億二千万人という大き 敷料を多様化すべきだと
 な国内市場がチャンスで 指摘されて久しいが、住
 あるとともに、逆に安全 宅ローンでのダンピング
 弁になって、大きな経営 競争やATMの利用手数

が安定的に粗利を稼ぐ方 しい」
 「金融ビジネスとして だ。また海外拠点のヘッ
 の成長を目指すなら人事 定まっていけない」
 の仕組みを抜本的に変え と国際展開はむしろか
 ないと駄目だ。平板なゼ ー」

「大手銀行には厳し 月に発表した地域金融機
 ネラリスト育成ではな 関についての考え方は、
 育成が急務だ。投資銀行 自由な競争を前提とし、
 いう当局の二重行政には 経営の自主性と規律を重
 ない」と駄目だ。平板なゼ ンじている。当局のバラ
 ー」

「問題があつたが解消 成していくことが必要だ
 る」
 （聞き手は野々下和彦）